

# 6月 ふくちのち イベントカレンダー

- 1 木 休館日
- 2 金
- 3 土 10:30-12:00 フラワーアレンジメント講座★  
11:00-11:30 ぶらんこのおはなし会
- 4 日
- 5 月
- 6 火 休館日
- 7 水
- 8 木
- 9 金
- 10 土 14:00- 上映会(おとな向け)★  
14:00-15:30 「する」を考える勉強会★
- 11 日 14:00-15:00 おはなし会(子ども向け)  
10:00-15:00 ふくちHAPPYTIME マルシェ
- 12 月
- 13 火 休館日
- 14 水
- 15 木 11:00-11:30 おはなし会(乳幼児向け)
- 16 金
- 17 土 11:00-12:00 赤い風船のおはなし会  
14:00- 上映会(子ども向け)★
- 18 日 10:00-16:00 ふくちのちゲームデー
- 19 月
- 20 火 休館日
- 21 水
- 22 木
- 23 金
- 24 土 11:00- 上映会(乳幼児向け)★
- 25 日 14:00-15:00 おはなし会(子ども向け)  
14:00-16:00 大人のための朗読講座★
- 26 月
- 27 火 休館日
- 28 水
- 29 木
- 30 金
- 7/1 土 休館日

★マークのものは申し込みが必要となります。



福智町図書館・歴史資料館  
ふうちのち  
http://fukuchinochi.com  
10:00-19:00  
福智町赤池970-2  
☎ 28-2855

## 「秘密発見クイズ」で館内を探検!



5月の大型連休で、図書館・歴史資料館の秘密発見クイズを行いました。館内を探検し、クイズの正解を見つけた子どもたちは風船をゲット!館内は子どもたちの笑顔と風船であふれました。折り紙・塗り絵ワークショップも行われ、素敵な作品が館内を飾りました。



5月14日多目的室で切り絵(カッターで蝶を作ろう!)講座を開催しました。

## 第7回「する」を考える勉強会

日時▶6月10日(日)14:00~15:30  
場所▶2階 多目的室  
講師▶本のソムリエ団長  
テーマ▶年間1,000冊以上の本を読む「本のソムリエ団長さん」に本の魅力について聞いてみよう!

## 頭と体をつかおう! ふくちのちゲームデー

日時▶6月18日(日)10:00~16:00  
場所▶ワクワクワ広場 (参加無料)  
▶ふくちのちにいろいろな種類のゲームが集結!遊び方を教えてくれるゲームの達人もやってきます!

## 新着本

- 1 足利尊氏 (KADOKAWA) 森 茂晩 / 著
- 2 もう山でバテない! (山と溪谷社) 能勢 博 / 著
- 3 夜の谷を行く (文藝春秋) 桐野 夏生 / 著
- 4 サツマイモの世界 世界のサツマイモ (現代書館) 山川 理 / 著
- 5 緑の霧 (ほるぷ出版) キャサリン・ヴァン・クリーヴ / 作
- 6 しくじり動物大集合 (永岡書店) 新宅 広二 / 著
- 7 もっと知ろう! 発酵のちから (ほるぷ出版) 中居 恵子 / 著
- 8 はしれちさいきかんしゃ (福音館書店) イブ・スパンク・オルセン / さく・え

## 福智の風

▶はじめは「なんで騙されるんだらう」と思っていた詐欺。調べるうちに、人の心理を熟知した疑う余地のない計画的な犯行に、思わず感心しかけました。トラブルに慣れている人なんていないので、いざ自分の身にふりかかった時は当然焦ってしまうはず。一人ひとりが知識と意識を高め、被害ゼロの町を目指したいですね。(日吉)

▶5月のイベントとしてすぐに思い浮かぶのが方城の祭り。取材を通して巨大な山笠や人々の熱気など、多くの魅力を感じることができました。広報の役目はその魅力を記事にして、多くの人に伝えること。初めての大きな記事に苦心しながら、やっとの思いで作った紙面で少しでもその魅力を伝えることができると幸いです。(田代)

## 写真が語る 写真館



定禅寺「稚児舞奉納」  
撮影日●大正8年4月頃  
撮影場所●弁城

定禅寺稚児舞奉納の記念写真。改築前の茅葺きの本堂の左側に、藤棚が確認できます。当時は特に藤で知られた寺ではなく、境内でわざわざ藤見をする人もいなかったそうです。

昔の写真を探しています!  
圓本庁2階広報・広聴係  
☎ 22-7766

# 四季の歌

## 心映の投句

俳句・短歌教室の詠歌紹介

はな・露の憂句会  
池田一步選

石垣に絡んでをりし蛇の衣  
朝まだき窓辺を飛んで夏燕  
草笛を吹けば心は少年に  
友の庭野牡丹花の際立ちて  
山吹の揺れて花より蝶のたつ  
イルカシヨ一家族總出の子供の日  
女子校のはちきれさうな更衣  
木洩れ日の若葉に映えて朱鳥の碑  
麦の穂の風に騒いで散歩道  
一山の景ぬりかえて椎の花  
梅雨近し山の木立の雲かげり  
初夏の風そよりと草に触れてゆく

馬郡 京子  
熊谷カツミ  
大久保幸子  
日高八重子  
松本みつを  
山本 弘  
香月 眸  
小場 妙子  
高津 澄子  
千手 弘子  
井上サワ子  
福島ソマ子

福智町金田公民館俳句教室  
岩井鬼童選

春雷や喝と見開く閻魔の眼  
風光る水車が廻す荒飛沫  
ランドセル希望に膨れ入学す  
お土産の京のお菓子と春惜しむ  
轉に耳傾けて伎芸天  
春眠の出口入口うろろうす  
仲良くは夫の遺言山笑ふ  
春の月恩師と友の幸願ふ  
チューリップいろんな顔が笑つてる小四

建部三由紀  
松岡 蒿枝  
西田 真美  
岩井 童子  
小川 雪  
加藤きみ子  
小野 美幸  
新 芳枝  
西田 咲笑

方城句会  
池田一步選

山肌を近づけ映の遅桜  
豊前坊苔の花着て神の岩  
雲母坂霞む向こふに汝の在りや  
喘ぎつ、虎尾桜を仰ぎけり  
大輪の鉄線風に開きををり  
遠州を求め暮春の上野映  
ひたむきな汝が眼差に潤む蝶  
廃校の石楠花だけがきらめける  
花衣心おきなき姉妹旅

尾崎 和子  
木村 誠一  
倉石 小夜  
白石 凡子  
杉 フジエ  
長尾 冨子  
藤井耿之介  
山本恵美子  
渡邊 一枝

白石 清和  
村上 美幸  
越智 早苗  
福田キヨ子  
三村 和子  
桑野 昭子  
白石 信子  
福田 昌

ともしび短歌会短歌詠草

句なりとつみの土手にワラビ摘みトカゲの走る春の陽を浴び  
「飛花落花」風情のあるときミサイルの落ちくる先を話すは怖し  
桜散る花の絨緞そつと踏み髪に花びら手にも花びら  
新緑の産土の森に落葉降る掃けどはけども落葉舞ひくる  
鯉のぼり空に泳げり悠々と親の夢いっばい腹に吸ひこみ  
葉をすかし剪定されし松の木の初夏の日射しに色まして来ぬ  
食卓におしやぶりコンブ置きてあり囁むりハビリにはげめとメモも  
北風の吹き入る射場に並び立ち的中競へば的の音高し